

LEVEL
4

にほん 日本のバレンタインデー



朗読音声のダウンロード
Audio download

よ まえ ★読む前に Before you read

《多読の読み方》

多読とは、とてもやさしい本から楽しくたくさん読んで日本語を身につけていく方法です。

次の4つのルールを守って楽しく読みましょう。

1. やさしいレベルから読む
2. 辞書を引かないで読む
3. わからないところは、とばして読む
4. 進まなくなったら、他の本を読む

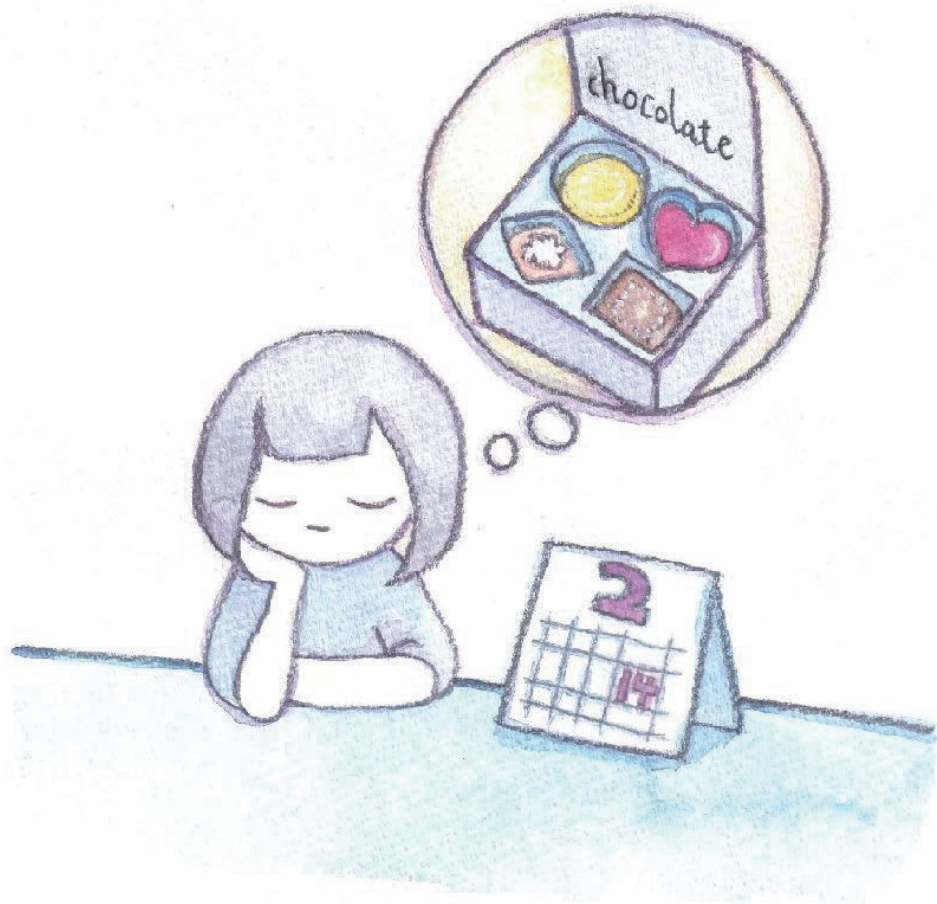


《How to do Tadoku》

Tadoku recommends that everyone should start with very easy books and enjoy a lot of them following the 'Four Golden Rules' below.

1. Start from scratch.
2. Don't use a dictionary.
3. Skip over difficult words, phrases and passages.
4. When the going gets tough, quit the book and pick up another.





もうすぐ^{がつじゅうよっか}2月14日、バレンタインデーです。

^{せかい}世界のバレンタインデーの^{たの}楽しみ方^{かた}はいろいろです。

^{にほん}日本では、^{じょせい}女性が^{だんせい}男性にチョコレートをあげます。



この^{じき}時期に、お^{みせ}店ではたくさんの^うチョコレートが売られています。

^{にほん}日本で、バレンタインデーにチョコレートを^{おく}贈る^{しゅうかん}習慣は、チョコレートの^{かいしゃ}会社やデパートのキャンペーンから^{はじ}始まりました。



バレンタインデーに渡すチョコレートは、渡す相手によって呼び方が変わります。

本当に好きな男性にあげるチョコレートを「本命チョコ」といいます。付き合いたい男性に告白する女性もいます。

手作りのチョコレートを用意する女性も多いです。

男性も女性からチョコレートをもらえるのを楽しみにしています。



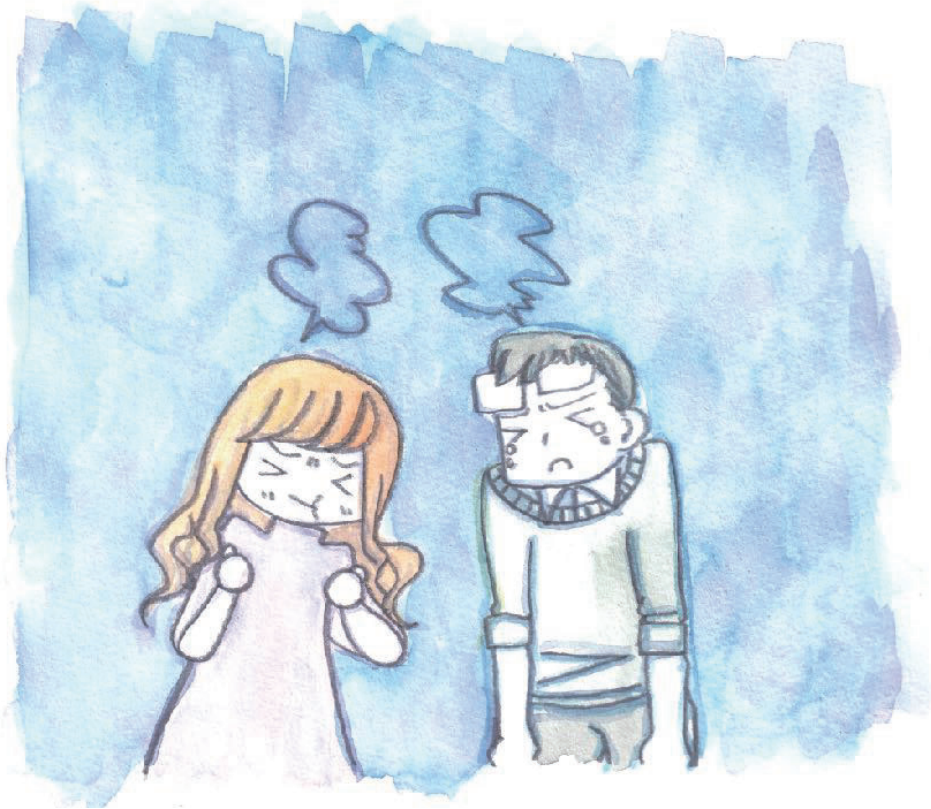
大学生の健太さんのバレンタインデーを見てみましょう。

健太さんは留学生のアンナさんと付き合っています。

日本では、女性が男性にチョコレートを贈ります。

健太さんは日本で育った男性なので、アンナさんからチョコレートをもらえると思っていました。

一方、アンナさんはイギリスで育ったので、健太さんからプレゼントをもらえると思っていました。



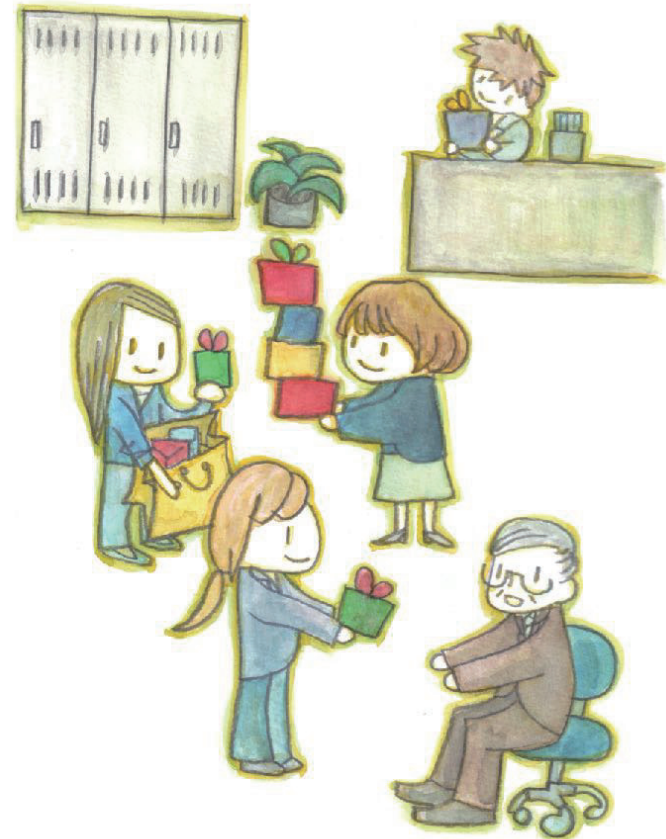
バレンタインデー^{とうじつ}当日、いくら待っても相手^まが何もく
れません。お互い^{たが}に聞いてみると、二人^{ふたり}とも何も用意^な
していないことがわかりました。そこで、けんか^なになって
しまいました…。

国際^{こくさい}カップルのバレンタインデー^{たいへん}は大変です。

おなじ^{おな}職場^{しよくば}の男性^{だんせい}にあげるチョコレートを「義理^{ぎり}チョコ」といいます。

いつもお世話^{せわ}になっているお礼^{れい}として、たくさんの男性^{だんせい}
にあげるので、準備^{じゆんび}が大変^{たいへん}で、お金^{かね}もかかります。「こ
んな習慣^{しゆかん}はなくした方^{ほう}がいい」という人^いもいます。

それでも、たくさんチョコレート^{チョコレート}をもらうことは、
男性^{だんせい}にとって、うれしいことです。



ぎりチョコを楽しむにしているのは、男性だけではありません。

会社員の夫を持つ、さなえさんもその一人です。バレンタインデーには、さなえさんの夫も「ぎりチョコ」を食べ切れないほど持ち帰ります。さなえさんは、そのチョコレートを楽しんで食べます。



仲のいい友達にあげるチョコレートを「友チョコ」といいます。

日本の小中学校は、お菓子を持って行ってはいけないので、先生に見つからないようにこっそりチョコレートを交換します。



じぶん かん ほうび
 自分のために買うチョコレートを「ご褒美チョコ」と
 います。

じぶん ふだん か
 いつもがんばっている自分のために、普段は買わない
 こうきゅう かん
 高級なチョコレートを買います。

ちちおや きょうだい かぞく なか だんせい
 父親や兄弟など、家族の中の男性にあげるチョコレートを「家族チョコ」といいます。実際に最も多いのは、この「家族チョコ」かもしれません。
 ちい むすめ かあ つく
 小さい娘がお母さんと一緒に、チョコレートを作つて、お父さんにあげることもあります。





チョコレートもらった^{だんせい}男性は、
3月^{がつじゅうよっか}14日のホワイトデーに、お返し^{かえ}をします。



みな
皆さんはどんな
バレンタインデーを
す
過ごしますか？

にほん
日本のバレンタインデー

発行 : 2023年2月14日

作者 : はやし みゆき 林実幸、はら ちひろ 原千裕、Hao Wenyu

協力 : いちのせゆい 市瀬結

イラスト : くどう みさと

監修 : NPO多言語多読

この作品はJSPS科研費21K00603の助成を受けた
研究のためのプロジェクトワークの成果物です。



NPO多言語多読

tadoku.org



この作品はクリエイティブ・コモンズ表示-非営利-改変禁止4.0国際ライセンスの下に提供されています。

This book is licensed under CC BY-NC-ND 4.0

<https://creativecommons.org/licenses/by-nc-nd/4.0/>